

第1号議案 地域公共交通確保維持改善事業の「事業評価」について

別添 1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和6年12月26日

協議会名: 四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
宇田タクシー(株)	川之江エリア 区域運行 1日7便	今年度からデマンドタクシーの登録・予約方法を従来の電話登録・予約方法に加えてパソコンやスマホなどのWeb上から登録・予約を開始し、また、デマンドタクシー利用案内チラシのデザインを一新し、新たに作成したWeb予約のチラシと併せて、市役所庁内外の関係施設や、宇摩医師会に属する約50ヶ所の医療機関へ配布し、利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】87% 目標値: 5,212人/年 【利用者数】 実績値: 4,531人/年 (対前年比 : 94.95%) 4,772人 (対前々年比: 103.61%) 4,373人 【1便あたり利用者数】1.2人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 14.0% (対前年比 : ▲6.7%) 15.0% (対前々年比: ▲0.7%) 14.10% 市負担額: 目標値: 4,441千円 実績値: 5,445千円 (対前年比 : 7.7%増) 5,056千円 (対前々年比: 17.3%増) 4,642千円 利用者数、収支率はやや減少し、市負担額は新宮便の開始もあり増額した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	当市のデマンドタクシーは運行開始から15年目を迎えているが、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。 それらの課題解決により、利用者にとって満足度、利便性の高い運行ができるよう、入念に精査しながら最善策にたどり着けるよう取り組んでいき、今後もさらに増加傾向にある高齢者をはじめとする交通弱者に優しいまちづくりの基盤となる公共交通体制の構築に向けて、効果的な施策の実現を目指していく。
宇田タクシー(株)	新宮便 区域運行 1日1往復		A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【利用者数】 実績値: 165人/年 【1便あたり利用者数】1.3人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 14.0% (対前年比 : ▲6.7%) 15.0% (対前々年比: ▲0.7%) 14.10% 市負担額: 目標値: 4,441千円 実績値: 5,445千円 (対前年比 : 7.7%増) 5,056千円 (対前々年比: 17.3%増) 4,642千円 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	

第1号議案 地域公共交通確保維持改善事業の「事業評価」について

別添 1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和6年12月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
三島交通(株)	三島エリア 区域運行 1日7便	今年度からデマンドタクシーの登録・予約方法を従来の電話登録・予約方法に加えてパソコンやスマホなどのWeb上から登録・予約を開始し、また、デマンドタクシー利用案内チラシのデザインを一新し、新たに作成したWeb予約のチラシと併せて、市役所庁内外の関係施設や、宇摩医師会に属する約50ヶ所の医療機関へ配布し、利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】114% 目標値: 3,355人/年 【利用者数】 実績値: 3,826人/年 (対前年比 : 113.23%)3,379人 (対前々年比: 112.17%)3,411人 【1便あたりの利用者数】2.6人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 20.1% (対前年比 : 1.0%増)19.9% (対前々年比: ▲0.5%)20.2% 市負担額: 目標値: 4,953千円 実績値: 6,180千円 (対前年比 : 3.3%増)5,984千円 (対前々年比: 9.9%増)5,623千円 利用者数、収支率共に増加し目標値を越えたが、市負担額は新宮便の開始もあり増額した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	当市のデマンドタクシーは運行開始から15年目を迎えているが、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。 それらの課題解決により、利用者にとって満足度、利便性の高い運行ができるよう、入念に精査しながら最善策にたどり着けるよう取り組んでいき、今後もさらに増加傾向にある高齢者をはじめとする交通弱者に優しいまちづくりの基盤となる公共交通体制の構築に向けて、効果的な施策の実現を目指していく。
三島交通(株)	三島嶺南エリア 区域運行 1日3往復		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】60% 目標値: 1,009人/年 【利用者数】 実績値: 608人/年 (対前年比 : ▲14.37%)710人 (対前々年比: ▲32.44%)900人 【1便あたりの利用者数】1.5人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 20.1% (対前年比 : 1.0%増)19.9% (対前々年比: 1.0%増)20.2% 市負担額: 目標値: 4,953千円 実績値: 6,180千円 (対前年比 : 3.3%増)5,984千円 (対前々年比: 9.9%増)5,623千円 利用者数はやや減少した。収支率は増加し目標値を越えたが、市負担額は新宮便の開始もあり増額した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和6年12月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
三島交通(株)	早朝夜間便 区域運行 1日1往復 新宮便 区域運行 1日1往復	今年度からデマンドタクシーの登録・予約方法を従来の電話登録・予約方法に加えてパソコンやスマホなどのWeb上から登録・予約を開始し、また、デマンドタクシー利用案内チラシのデザインを一新し、新たに作成したWeb予約のチラシと併せて、市役所庁内外の関係施設や、宇摩医師会に属する約50ヶ所の医療機関へ配布し、利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】418% 目標値: 292人/年 【利用者数】 実績値: 1,222人/年 (対前年比 : 135.78%)900人 (対前々年比: 400.66%)305人 【1便あたりの利用者数】3.5人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 20.1% (対前年比 : 1.5%減)19.9% (対前々年比: 7.4%減)20.2% 市負担額: 目標値: 4,953千円 実績値: 5,984千円 (対前年比 : 6.4%増)5,623千円 (対前々年比: 14.0%増)5,251千円 利用者数は新宮便の開始により増加、収支率も増加し目標値を越えたが、市負担額は新宮便の開始もあり増額した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	当市のデマンドタクシーは運行開始から15年目を迎えているが、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。 それらの課題解決により、利用者にとって満足度、利便性の高い運行ができるよう、入念に精査しながら最善策にたどり着けるよう取り組んでいき、今後もさらに増加傾向にある高齢者をはじめとする交通弱者に優しいまちづくりの基盤となる公共交通体制の構築に向けて、効果的な施策の実現を目指していく。
三島交通(株)	土居エリア 区域運行 1日7便		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】76% 目標値: 3,883人/年 【利用者数】 実績値: 2,955人/年 (対前年比 : 91.94%)3,214人 (対前々年比: 78.38%)3,770人 【1便あたりの利用者数】1.6人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 20.1% (対前年比 : 1.0%増)19.9% (対前々年比: 1.0%増)20.2% 市負担額: 目標値: 4,953千円 実績値: 5,984千円 (対前年比 : 6.4%増)5,623千円 (対前々年比: 14.0%増)5,251千円 利用者数はやや減少し、収支率は増加し目標値を越えたが、市負担額は新宮便の開始もあり増額した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	

第1号議案 地域公共交通確保維持改善事業の「事業評価」について

別添 1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和6年12月26日

協議会名: 四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(有)GOHAN	三島エリア 区域運行 1日7便	今年度からデマンドタクシーの登録・予約方法を従来の電話登録・予約方法に加えてパソコンやスマホなどのWeb上から登録・予約を開始し、また、デマンドタクシー利用案内チラシのデザインを一新し、新たに作成したWeb予約のチラシと併せて、市役所庁内外の関係施設や、宇摩医師会に属する約50ヶ所の医療機関へ配布し、利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】107% 目標値: 3,355人/年 【利用者数】 実績値: 3,599人/年 (対前年比 : 105.49%)3,412人 (対前々年比: 94.49%)3,809人 【1便あたりの利用者数】2.4人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 27.5% (対前年比 : 21.15%増)22.7% (対前々年比: 26.15%増)21.8% 市負担額: 目標値: 1,154千円 実績値: 1,812千円 (対前年比 : ▲11.35%)2,044千円 (対前々年比: ▲15.05%)2,133千円 利用者は増加、収支率も増加し目標値を越え、市負担額は目標値には届かなかったが、減少した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	当市のデマンドタクシーは運行開始から15年目を迎えているが、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。 それらの課題解決により、利用者にとって満足度、利便性の高い運行ができるよう、入念に精査しながら最善策にたどり着けるよう取り組んでいき、今後もさらに増加傾向にある高齢者をはじめとする交通弱者に優しいまちづくりの基盤となる公共交通体制の構築に向けて、効果的な施策の実現を目指していく。
(有)GOHAN	新宮便 区域運行 1日1往復		A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【利用者数】 実績値: 144人/年 【1便あたりの利用者数】1.3人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 27.5% (対前年比 : 21.15%増)22.7% (対前々年比: 26.15%増)21.8% 市負担額: 目標値: 1,154千円 実績値: 1,812千円 (対前年比 : ▲11.35%)2,044千円 (対前々年比: ▲15.05%)2,133千円 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	

第1号議案 地域公共交通確保維持改善事業の「事業評価」について

別添1-2

事業実施と生活交通確保維持改善計画(又は地域公共交通計画)との関連について

令和6年12月26日

協議会名:	四国中央市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	四国中央市は、愛媛県の東端に位置し、面積は約420平方キロメートル、人口は約8万1千0百人(R6.11末現在)となっている。 当市の地勢は、平野部が狭小で、谷筋が多い地域や幹線道路が整備されていない地域が多い状況にある。 そのため、路線型交通ではバス停の位置が自宅から遠い地域などをカバーすることができないことから、一定の区域ごとに「デマンド型(予約型)の乗合タクシー」の区域運行を実施し、広域幹線路線バス等に接続する必要がある。 人口減少・高齢化が進展しており、自家用車を運転しない高齢者など交通弱者の通院や買い物等の生活移動手段を確保することが課題となっていることから、誰もが安心して移動することができる地域公共交通システムの構築が必要不可欠である。 「デマンド型の乗合タクシー」の区域運行によって、広域幹線路線バス等と連携のとれた生活交通ネットワークの構築を進めているところである。